

## 平成 25 年度 事業報告書

平成 25 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日まで

一般社団法人エル・システムジャパン

### 1. 事業実施の方針

相馬市復興計画にある「音楽を通して生きる力を育む事業」の実施にあたって、市教育委員会からの要請に応じて、下記の事業を実施した。これらの事業実施のために必要な各種広報、資金調達活動に関しても報告する。また、本年は、日本ベネズエラ友好 75 周年であったことから、各種記念事業も特別に実施した。

### 2. 事業の実施に関する事項

非営利型の一般社団法人法に関わる事業を実施した。

### 相馬事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
楽器修繕・購入	2月にILBSから桜丘小学校を通したマリンバの寄贈。7月からの対象者拡大のため、大幅に必要な楽器が増えたが、楽天の協力もあり、30の弦楽器が個人・法人から寄贈された。他必要な楽器、備品を直接購入。	1～12月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	895	1,800
音楽専門指導者の派遣	市内の全ての小中学生を対象とした週末弦楽器教室、中一小、八幡小、桜丘小における放課後クラブ活動、及び市内各校授業における合唱指導、金管楽器指導、鑑賞教室を中心に支援を行った。また、去年は、中学の吹奏楽部員も対象としたコントラバス教室、及び関連コンサートへの招待(100名)も実施。	1～12月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	6,200	9,235
エル・システム式プログラムの実施に関する技術支援、管理運営業務	エル・システムジャパンの代表理事/事務局長、他必要とされる外部専門家による技術支援(例:作曲教室(11月))、及び、相馬コーディネーター、アシスタントによる管理運営。	1～12月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	10,000	10,000
他、上記を実施するための	青山学院大学による、相馬での事業の対する外部評価調査を実施。	9～12月	相馬		3,000	1,926

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
必要な支援	エル・システム関連の必要な技術の向上のための講習会（3月27日:30名）、夏期学習会（8月:90名）、及びコンサート・交流会（9月:600名、10月:50名）、ベネズエラの関係者、及びベルリンフィル木管五重奏団の協力のもと実施。	3～10月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	3,000	2,400
子どもオーケストラ設立準備	非常勤の音楽監督の任命、事務局体制の拡充のための準備を行った。	10～12月	市民会館	市内対象児童生徒	600	100

#### 他地域での活動準備のための事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
各種事前調査	岩手県大槌町での関係者聞き取り調査。	5月	大槌町		800	35

#### 広報資金調達事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
各種広報・資金調達活動	各種広報（HP、広報物作成）、資金調達（データベース整備、マーケティング）関連業務委託業務	1～12月	東京		2,000	2,860
	ファンドレイジングガラ実施（アークヒルズクラブ）	11月17日	東京		0	1,283
	日本-ベネズエラ 75 周年記念事業（KAJIMOTO エル・システム室調整）	3～10月	東京、広島、千葉		10,000	10,050